

日本体育・スポーツ政策学会 第24回大会

「2020年東京オリンピック」と「スポーツ庁」設置は
日本のスポーツ政策をどのように変えるのか

主催——日本体育・スポーツ政策学会
共催——東京学芸大学
後援——文部科学省(申請中)

スポーツ基本法の制定、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を受けて、スポーツ庁の設置の議論が活発化しています。いま、日本のスポーツ政策の政策決定において非常に重要な議論と決定がなされようとしています。今回のシンポジウムでは、このスポーツ庁の設置をめぐる議論を題材として、日本におけるスポーツ政策の政策決定とその過程について検討し、現状と課題を議論します。

平成 26 年 12 月 7 日 (日)

東京学芸大学 北講義棟 410 教室ほか (〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1)
JR 武蔵小金井駅よりバス約 10 分と徒歩約 5 分 / JR 国分寺駅より徒歩約 18 分

日程

9:00-	受付
9:30-	一般研究発表
13:00-14:00	昼食 (13:00 ~ 14:00 理事会)
14:00-14:30	総会
14:30-15:30	基調講演 「スポーツ政策の現在とこれから」(一般公開) 笠原 一也(日本体育・スポーツ政策学会会長)
15:45-18:15	シンポジウム 【テーマ】「日本におけるスポーツ政策の政策決定について」 ～スポーツ庁設置を中心として～(一般公開) ●司会： 松田 恵示 (東京学芸大学) / 武田 丈太郎 (新潟医療福祉大学) ●シンポジスト 馳 浩(衆議院議員・超党派スポーツ議員連盟) 「政治の立場から」 芦立 訓(文部科学省審議官・スポーツ・青少年局担当) 「行政の立場から」 笠原 一也(日本体育・スポーツ政策学会会長) 「学会の立場から」 鈴木 知幸(順天堂大学) 「地域の立場から」 境田 正樹(弁護士・日本スポーツ法学会監事・スポーツ庁有識者会議委員) 「スポーツガバナンスの立場から」 ●コメンテーター 白旗 和也(日本体育大学・前文部科学省企画体育課教科調査官) 「学校体育の立場から」
18:15-18:20	閉会
18:30-20:30	懇親会

参加申込み

参加費 会員 3,000 円 非会員 5,000 円(午前中の一般研究発表参加者のみ)
懇親会 5,000 円(学生 3,000 円)
※ 基調講演・シンポジウム(一般公開)への参加者…500 円(資料代)、学生は無料

申込方法

必要情報(氏名・連絡先メールアドレスまたは FAX 番号・会員 / 非会員の種別)を記載し、
大会実行委員会申込受付担当
(E-mail : sportseisaku24gakkai@gmail.com) または (FAX : 042-329-7643) まで申してください。

※当日参加も可能です

【大会実行委員会 問い合わせ・連絡先住所】

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1(東京学芸大学 松田恵示研究室 気付)
電話 042-329-7643 E-Mail : keiji@u-gakugei.ac.jp

【大会参加及び研究発表申込受付】 (担当 酒本絵梨子)

E-mail : sportseisaku24gakkai@gmail.com FAX : 042-329-7643